

令和2年3月31日

保護者各位

網走市教育委員会 教育長 三島 正昭
網走市立網走小学校 校長 片桐 聡

小中学校の再開にあたっての感染症対策について

このことについて、北海道教育委員会からの通知により4月6日からすべての小中学校で学校を再開いたしますが、本道において、依然として新型コロナウイルス感染症の流行が収束しておらず憂慮すべき状態が続いていることを踏まえ、感染症対策を徹底した上で、新学期から安全に教育活動を実施することといたしますのでご理解ご協力をお願いいたします。

記

- (1) 児童生徒の健康観察については、各ご家庭で毎朝の検温を行っていただき、毎朝ご家庭で検温した結果を記録した「健康観察シート」により、毎日、登校時に教職員が健康状態を確認させていただきます。
- (2) 手洗いや咳エチケットを徹底するとともに、校内では、飛沫を飛ばさないため、マスクを着用することとします。

※ 別添として配布した北海道教育委員会教育長からのお願いにもありますが、お子様にマスクを着用していただくとともに、市販マスクが入手しづらい状況が続いていることから、保護者の皆様には手作りマスクの作成にご協力いただきますようお願いいたします(マスクの色柄や素材についての指定はいたしません)。
- (3) 給食の喫食中は、机上にハンカチ等を置いて、いつでも使用できるようにするなど、咳エチケットを徹底します。
- (4) 学校においては、こまめな換気や校舎等の消毒を行い、感染予防を行います。授業の実施についても「換気の悪い密閉空間」「多くの人が密集」「近距離での会話や発声」が同時に重なることを徹底的に回避するよう取り組みを行います。
また、給食の実施においても衛生管理の徹底を行い、配膳前の机の拭き取りや給食当番の健康チェック、机の配置の工夫などを行います。
- (5) 登校初日には、新型コロナウイルス感染症に関する正しい知識や、予防に関する指導と、新型コロナウイルス感染症を理由とした「いじめ」や「偏見」などを防止するための指導をすべての児童生徒に対して行います。